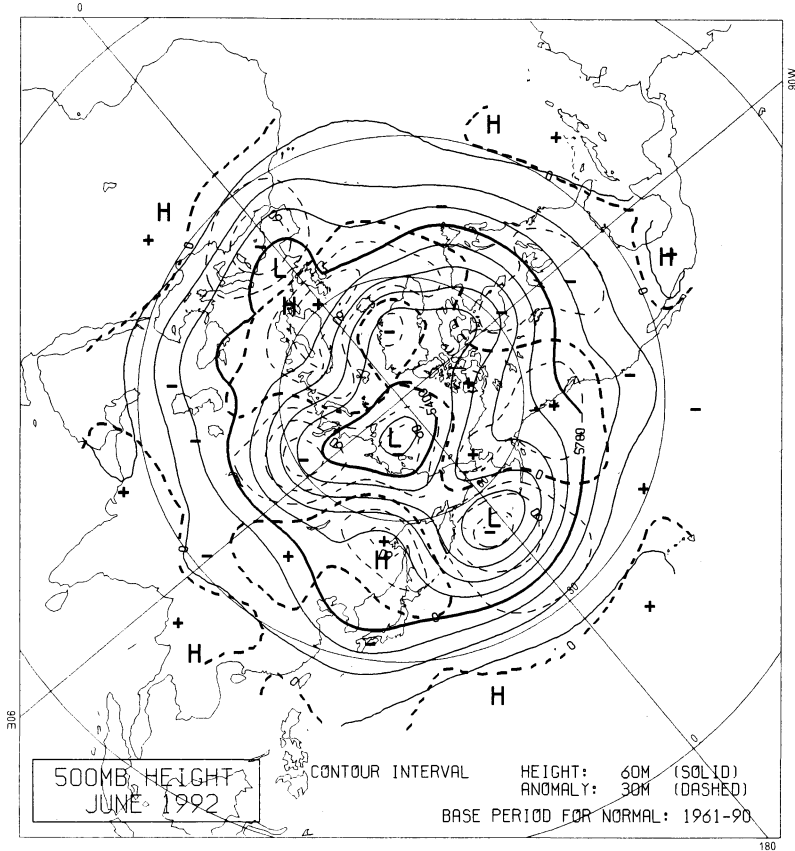


1992年 6月の大気大循環と世界の天候 月平均 500mb 天気図.



(破線は平年からの偏差. 単位m)

表 1 1992年 6月の気候表

地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 mm	比率 %	降水 階級	地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 mm	比率 %	降水 階級
パリ	16.4	0.0	0.0	89	158	—	カサブランカ	19.4	-0.9	-1.1	20	235	5
ベルリン	20.5	2.9	2.4	11	14	0	ニオロドサヘル	34.9	2.0	2.9	50	98	2
ローマ	20.4	-0.8	-0.8	108	419	—	プレトリア	12.7	2.1	1.6	3	67	1
イスタンブール	21.5	0.6	0.8	62	301	6	バンクーバー	17.2	2.2	2.0	96	212	5
モスクワ	16.7	-0.1	-0.1	33	48	—	ニューオーリンズ	27.0	-0.1	-0.1	242	191	5
オデッサ	19.0	-0.4	-0.3	58	137	5	セントルイス	23.2	-0.6	-0.4	30	32	1
ニューデリー	34.9	1.1	1.0	10	18	1	サンフランシスコ	17.6	1.7	1.7	10	286	5
カルカッタ	30.3	0.0	0.0	433	167	5	ニューヨーク	21.8	0.1	0.1	83	103	3
ボンベイ	30.1	1.1	2.2	125	21	1	マナウス	—	—	—	—	—	—
ホンコン	27.2	-0.5	-0.8	533	123	5	サンパウロ	—	—	—	—	—	—
チャンチュン	18.7	-1.3	-1.3	104	115	4	ロサリオ	13.4	3.0	1.7	78	178	5
ベキン	23.5	-0.7	-0.6	69	89	4	ホノルル	27.4	1.7	2.1	1	7	1
シャンハイ	22.5	—	—	66	—	—	タヒチ	25.2	0.4	0.8	64	104	4
バンコク	30.2	1.1	2.2	141	89	—	ダーウィン	25.5	0.2	0.2	0	0	3
マニラ	29.2	0.8	1.3	98	39	1	キャンベラ	6.1	-0.4	-0.4	24	63	2

世界の天候

6月の月平均500mb高度天気図によると、北半球の北緯30～40度帯はほぼ全域で負偏差だった。北緯40度以北は正偏差の所が多かったが、西シベリアと、アリューシャン方面、及び北米大陸の東部に寒気の南下がみられた。一方、正偏差の中心は北米大陸西部と、ヨーロッパ北部、及び東シベリアにあり、それぞれに対応して地上では高温少雨となった。また日本付近は北海道を除いて負偏差域に覆われ、月平均気温も北日本の一部で平年並だったほかは、平年より低くなり、5月に引き続いてのほぼ全国低温となった。

① シベリア西部・中部の低温

オムスクで月平均気温 13.2°C (平年差 -4.3°C) など、著しい低温となった。

② インドシナ・マレー半島・フィリピン南部の高温少雨

ベトナム北部は台風第4号が上陸し暴風雨の被害があったが、東南アジアは全般に高温少雨傾向だった。

③ インド北西部・パキスタンの高温

インドモンスーンの北上が遅れ、インドは南西部と東部の一部を除き少雨。パキスタンでは熱波による死者も伝えられた。

④ ヨーロッパ北部の高温少雨

ベルリンの月降水量 11 mm (14%) などドイツ北部で

深刻な干ばつとなっており、農作物への影響が懸念されている。またイギリスでも長期的に干ばつが続いている。

⑤ ヨーロッパ南部から中東にかけての低温多雨

ローマで月降水量108 mm(4.2倍)、イスタンブールで62 mm (3.0倍) など、地中海沿岸部を中心に低温多雨となった。

⑥ サヘルの高湿

雨期のサヘル地方では、北部で高温少雨傾向となり雨期入りが遅れている。

⑦ カナダ東部から合衆国中部・東部にかけての低温

6月下旬に強力な寒波が襲来し、合衆国東部の各地で最低気温の低温記録を更新した。

⑧ 合衆国東部の多雨

ノースカロライナ州のアッシュビルで 168 mm (1.8倍) など、合衆国東部で多雨となった。逆に五大湖周辺は少雨で、干ばつ被害が懸念されている。

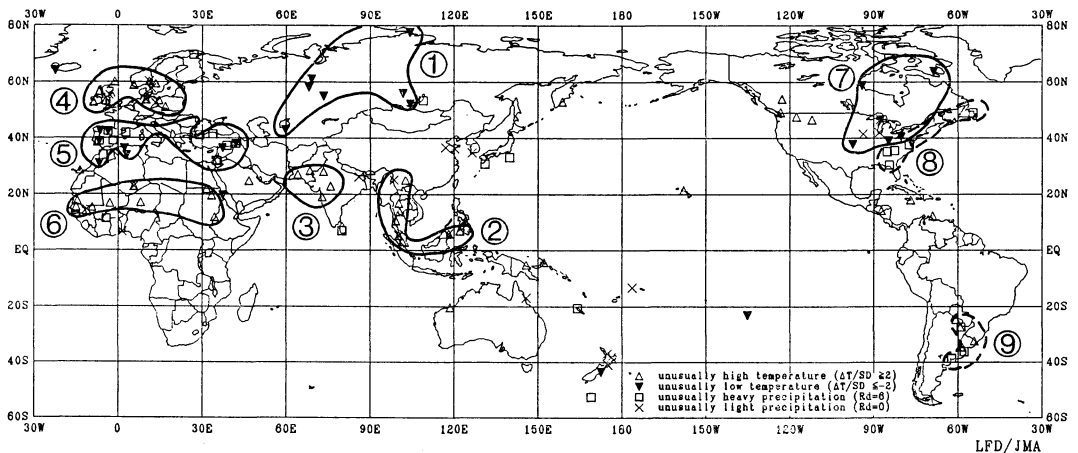
⑨ アルゼンチン北部の多雨

パラグアイ国境付近で著しい多雨となり洪水被害が相次いだ。

⑩ その他

渇水被害が伝えられたニュージーランドは、北島で少雨、南島では平年並の降水があった。

(気象庁長期予報課 石原 洋)



1992年6月の世界の異常天候分布図

△：高温 ▽：低温

図中の番号は、本文中の番号と対応している。

□：多雨 ×：少雨

1992年6月の気候表の説明。平均値は1951～1980年のデータに基づくもの。降水階級は五分位値で、0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。500mb高度場の平均値は1961～1990年の30年平均値。